

# **交通管理機器の高度化に関する 調査研究**

**研究部 研究課長 田中好巳**  
**平成28年度研究開発発表会**  
**平成28年11月1日**



# 調査研究の概要

## • 背景

- 我が国の交通管理機器が昭和40年代から発展した経験
- 現在の道路交通の安全確保・円滑化への貢献
- 発展途上国からの技術支援要請ニーズへの対応

## • 調査研究内容

- 海外展開に向けた交通管理機器を実現する方法の提言
  - 海外展開用の提案書作成
  - 国際的に通用するグローバル仕様体系の作成



# 調査研究の目標

海外展開用交通管理機器の実現

交通管制システムの実力

発展の経験

海外展開用の提案書  
作成

(競合他国を意識)

海外展開の活発化

国際的に通用する  
グローバル仕様体系作成

・日本の経験・機能の織り込み  
(対象国の交通状況に合わせられる)



# 調査研究の方法

27  
年度

- **調査研究の方向性の明確化**
  - 海外展開に向けた意見・要望の整理
  - 交通管制関連企業のヒアリング

28  
年度

- **調査研究委員会による**
  - 海外展開用の提案書作成
  - グローバル仕様体系の作成



# ヒアリング内容の整理

- **海外における活動実績**
  - 過去に実績あり・・・10社
  - 現在取組中・・・・・・・・8社
  - 今後の取組予定・・・・・・・・8社
- **理想：①制度作り、②相互理解、③現地ニーズ対応**
- **日本のシステムを理解できる説明資料が必要**
  - 「海外展開用提案書」の作成
- **日本の国としての推進が望ましい**
  - 日本の経験・システム機能を織り込んだ仕様体系の作成



# 調査研究委員会の設置

- **委員長**：福田 敦 日本大学理工学部 交通システム工学科 教授
- **委員**（敬称略）
  - 増島哲二 （株）アルメックVPI 取締役
  - 岡本安志 警察庁 交通局 交通規制課 交通管制技術室長
  - 下川澄雄 日本大学理工学部 交通システム工学科 教授
  - 佐原健一 住友電気工業 システム事業部 主幹
  - 内藤伸悟 日本交通管理技術協会 専務理事
- **オブザーバー**
  - 荻野宏之 JICA 社会基盤・平和構築部 参事役
  - 加藤 宏 一般社団法人 UTMS協会 専務理事
- **委員会開催**：
  - 第1回 平成28年 4月25日
  - 第2回 平成28年10月26日
  - 第3回 平成29年 3月 予定



# 作業部会の設置

- **海外展開用資料作成 作業部会**
  - 部会長 : 住友電工 佐原健一 主幹
  - 副部会長 : 日本大学 工学部 石坂哲宏 准教授
  - 部会員 : 賛助会員企業 13社
- **グローバル仕様体系作成 作業部会**
  - 部会長 : 日本大学 工学部 下川澄雄 教授
  - 副部会長 : 日本大学 工学部 石坂哲宏 准教授
  - 部会員 : 賛助会員企業 12社
- **作業部会開催 : 各月 1 回程度**



## 活動の方向

- **目標**

- **日本の交通管制紹介資料の作成**

- **海外展開用提案書の作成**



<海外展開用資料作成>

## これまでの活動

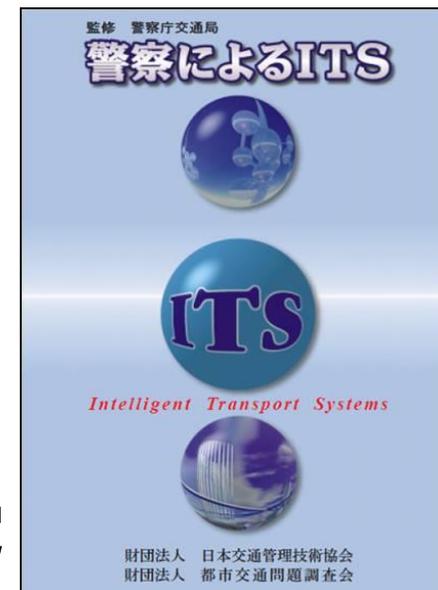
### ・ 「警察によるITS」 (1998年刊) の改訂を想定

#### － 構成

- ・ 交通管制システムの機器・構成の説明
- ・ UTMSサブシステムの説明
- ・ 交通信号制御の説明

#### － 特長

- ・ 工事、保守、取締機器なども掲載予定
- ・ 海外の信号制御理論との比較も掲載予定



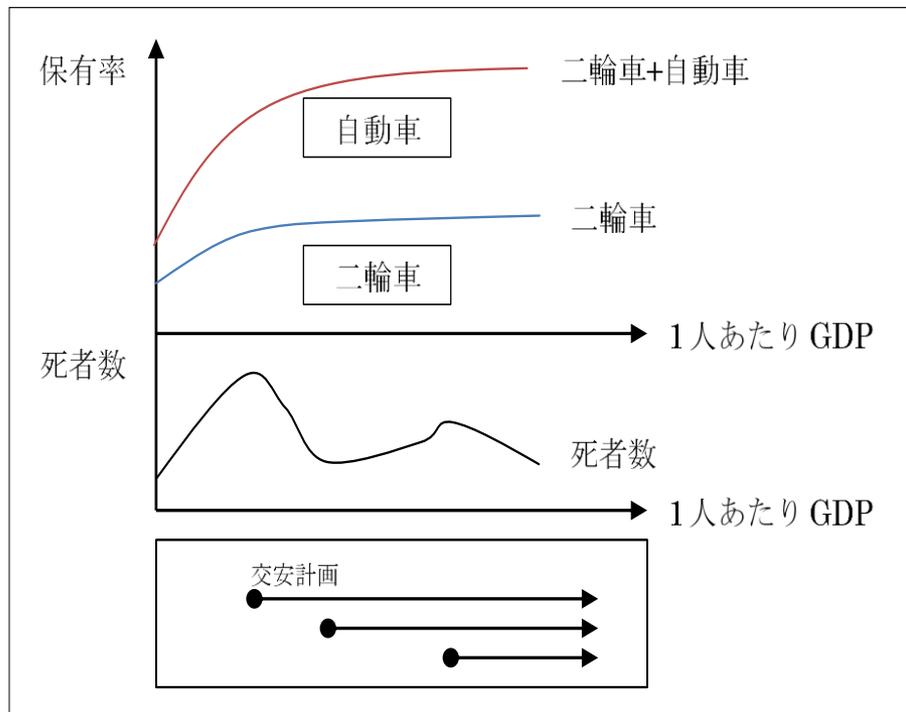
### ・ 一次原稿が集まり校正中 (A4版130頁程度)





## <グローバル仕様体系作成>

# 日本の交通管理技術の進化の整理

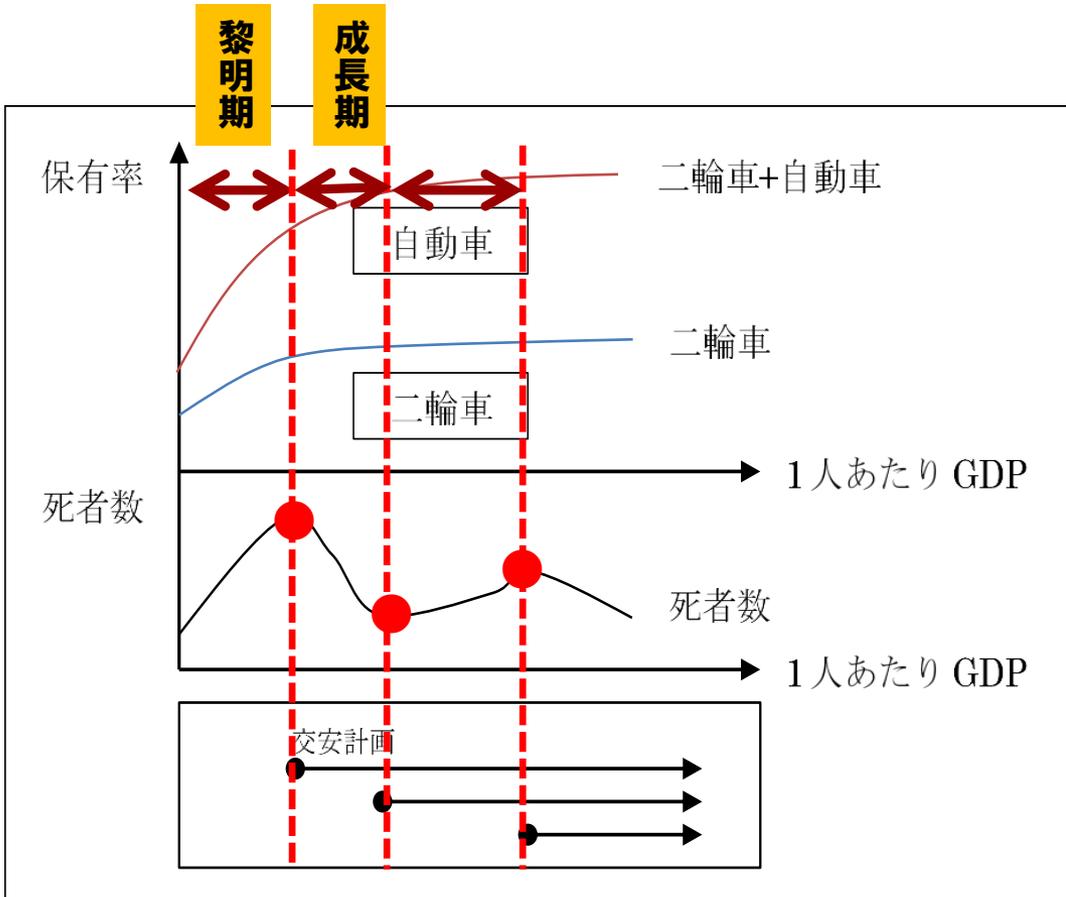


– 経済・社会と自動車との  
関わりの整理

– 交通情勢と交通政策沿革  
の整理

# <日本の交通管理技術の進化の類型化>

## 日本の交通管理技術の進化



### 枠組 1. 黎明期の交通管理技術

- ・適用される交通環境
- ・サービス内容と要求性能
- ・システムアーキテクチャ

### 枠組 2. 成長期の交通管理技術

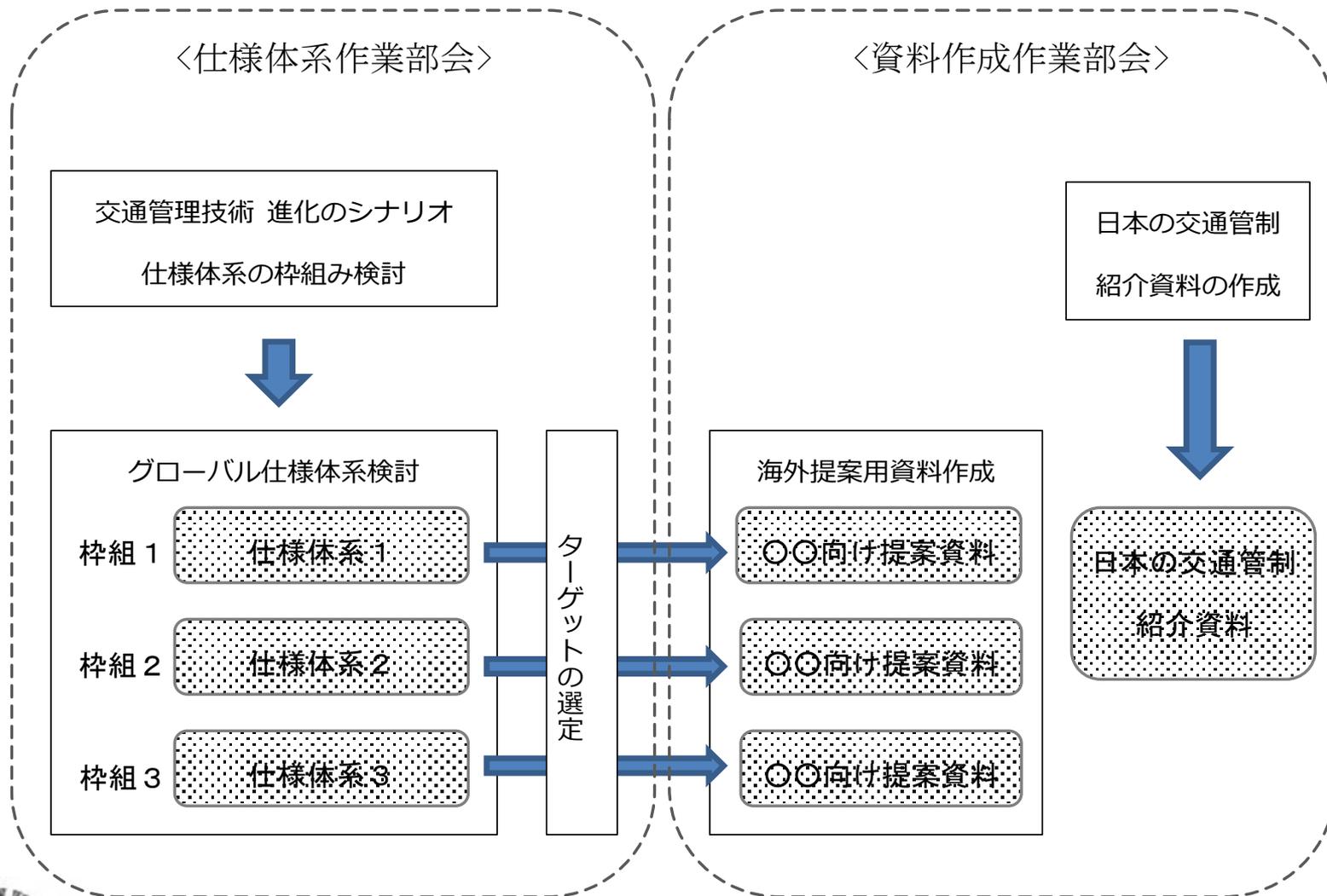
  
  

⋮

### 枠組 ○. △△期の交通管理技術


# 今後の予定



公益財団法人 日本交通管理技術協会  
<http://www.tmt.or.jp/>

